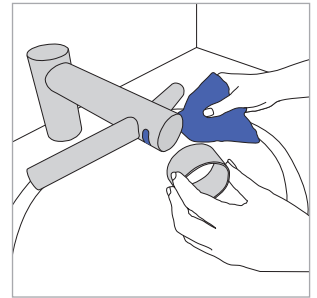


クリーニングガイド

製品を最適な状態でご使用いただくために、本体の清掃と吸気口などの確認を定期的に行ってください。

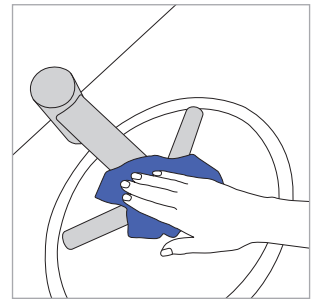
センサーのクリーニング

柔らかい布と研磨剤の入っていない洗剤でセンサー部分を拭き、センサーが作動しないように、クリーニングキャップを付けてください。



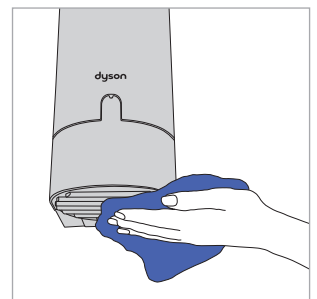
本体のクリーニング

本体、シンク、鏡、壁、洗面台を拭いてください。清掃が終わったら、必ずクリーニングキャップをはずしてください。



吸気口のクリーニング・確認

シンク下に設置されているモーターバケットの下部にある吸気口を、定期的に清掃してください。シンクの排水口に詰まりがなく、水がきちんと流れることを確認してください。



クリーニングに使用するもの

重要：高圧洗浄機は使用しないでください。

汚れの種類

軽い汚れなどの定期的なクリーニング。

頑固な汚れやシミ、油やグリースの汚れ。

水垢。

使用禁止

石油系混合溶剤

アルカリ性漂白剤

泡のたつ薬剤

漂白剤、研磨剤を含む洗剤

クリーニング方法

糸くずの出にくい布と中性洗剤で清掃してください。本体に残った洗剤は、湿らせた布と水道水で取り除きます。

メーカーの使用説明に従って希釈された中性洗剤、アルコール、または第4級アンモニアが使用できます。本体に残った洗剤は、水で湿らせた布で必ず拭き取ってください。

水垢は糸くずの出にくい、乾いた布で水滴を拭き取ることで回避できます。

お問い合わせ

詳しい情報は下記までお問い合わせください。

0120-295-731

www.dyson.co.jp

給排水の清浄度や、細菌の繁殖についての詳しい情報は、取扱説明書をご参照ください。